

2019年



ちらほら保育園や小学校でインフルエンザ発症の話を書きます。近頃はインフルエンザ1年中気をつけねばなりませんね。規則正しい生活、十分な睡眠、マスクと手洗いうがいなど、予防に努めてください。まだ予防接種も始まってないのかな？なんか心配です。

大江の風



9月26日
No.48

今日はご近所さんの学園大付属高校の60周年記念式典に出席しました。生徒さんたちの態度もまた校舎も立派でした。

5年生で「学級会」の研究授業がありました

授業直前に講師の先生をお連れすると、「あ、教頭先生だ〜〜」とみんなにこにこ大歓迎。講師は、子どもたちが1年生の時の教頭先生、現在帯山西小学校の平野校長先生でした。平野校長先生も「よく覚えていたね〜」ととても喜んでおられ、「この子どもたちの素直さ・明るさ・人を温かく迎える雰囲気・・・これが大江の子のよさだね。」とつぶやかれました。議題は「ハートフルコンサートを成功させよう」でしたが、この提案の理由がすばらしい。「11月に楽しみにしている集団宿泊教室がある。そこで学年全体で一致団結し楽しい思い出を作るために、まずハートフルコンサートに向けて学級の連帯感を高めていくことが必要だと思う。一人一人が責任感をもち、自主的に楽しく練習することができるようになれば、この5年生全体の力につながると思う。」本当に立派です。そしてこの「連帯感を高めていくため」を意識して、一人一人がしっかり考え意見を述べていました。ただの賛成・反対ではなく、なぜそう思うのかの理由を、自分の経験を交えながら相手に伝わるように話しています。高学年の学級会の発言の仕方のお手本のようでした。司会チームの人たちも、必要なことを調べたり話し合いの持っていきかたの構想を練ったり、事前の準備をしっかりとしていました。自分のノートを見ながらはきはきと機転をきかせながら進行していました。副司会とのコンビネーションもすばらしか



最後はノート書記さんがまとめました。黒板もすっきりわかりやすくして黒板書記さんも上手でした。



途中途中で近所の人と話し合います。そうするとよい意見がまた出てきました。



大事な振り返り。項目ごとにきちんと自己評価しています。このシートは大江小独自です。

ったです。高学年の姿を見て、1年生の時から話し合い活動を大事にし、積み上げてきた力を感じます。この特別活動をしっかり行うことで、多様な他者と協働し、集団や生活上の諸問題を解決し、よりよい生活や人間関係を形成しようとする、今後人生でとても大切になっていく力、生きて働く力を育てているのです。5年生のとても素敵な学級会の授業でした。きっと今日から

ハートフルコンサートに向けて、一人一人が話しあったことを行動にうつしていることでしょう。ますますハートフルコンサートが楽しみになってきました。

おまけ 2年生が校区探検に行きました。大江校区もたくさん

のお店や公共の施設がありますね。翌日の朝、いつも横断歩道のところに立って交通指導をしてくださる郵便局長さんにお会いしたら、子どもたちが訪問してくれてとても楽しかったとおっしゃってくださいました。なんとお給料まで質問したそうです(笑)「でも答えなかったよ。」と笑って様子を教えてくださいました。探検の引率のお手伝いをしていただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。



いろいろな機械がたくさんありました。小さな部品もいっぱい。一人一人のぞいてみました。

カメラ修理の鶴さんのお店も探検しました。たくさん質問に丁寧に答えていただきました。カメラの歴史もわかりました。珍しいカメラも展示してありました。